

ミダゾラム注射液 10mg 「NIG」

【この薬は？】

販売名	ミダゾラム注射液 10mg 「NIG」 Midazolam Injection 10mg
一般名	ミダゾラム Midazolam
含有量 (1管中)	10.0mg

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」
<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、催眠鎮静剤と呼ばれるグループに属する薬です。
- ・この薬は、脳の興奮状態をはずめることにより、手術、処置、人工呼吸中に気持ちや身体を鎮静させる働きがあります。
- ・次の目的で、医療機関で使用されます。
 - ・ **麻酔前投薬**
 - ・ **全身麻酔の導入及び維持**
 - ・ **集中治療における人工呼吸中の鎮静**
 - ・ **歯科・口腔外科領域における手術及び処置時の鎮静**

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○次の人は、この薬を使用することはできません。

- ・過去にミダゾラム注射液「NIG」に含まれる成分で過敏症のあった人
- ・急性閉塞隅角緑内障の人
- ・重症筋無力症の人
- ・HIV プロテアーゼ阻害剤（リトナビルを含む薬剤、インジナビル、ネルフィナビル、アタザナビル、ホスアンプレナビル、ダルナビルを含む薬剤）、エファビレンツ、コビススタットを含む薬剤およびオムビタスビル・パリタプレビル・リトナビル配合剤を使用している人
- ・ショック状態の人、昏睡状態の人、急性アルコール中毒の人

○次の人は、慎重に使う必要があります。使い始める前に医師（歯科医師含む）または薬剤師に教えてください。

- ・著しく疾患が重症である人、呼吸能力が低下している人
- ・高齢の人
- ・肝臓に障害のある人、腎臓に障害のある人
- ・衰弱している人
- ・脳に器質的な障害のある人
- ・妊婦または妊娠している可能性がある人、授乳中の人
- ・低出生体重児、新生児、乳児、幼児、小児
- ・重い心不全などの心臓に障害のある人
- ・重い脱水等のある人
- ・過去に酒や薬物の乱用をしたことがある人
- ・睡眠時無呼吸症候群の人
- ・歯科や口腔外科でこの薬を使用する場合、呼吸器閉塞のある人、著しく肥満の人、小顎症の人、扁桃肥大のある人、睡眠時無呼吸症候群の人

○この薬には併用してはいけない薬 [HIV プロテアーゼ阻害剤（リトナビルを含む薬剤（ノービア、カレトラ）、インジナビル（クリキシバン）、ネルフィナビル（ビラセプト）、アタザナビル（レイアタッツ）、ホスアンプレナビル（レクシヴァ）、ダルナビルを含む薬剤（プリジスタ、プレジコビックス）、エファビレンツ（ストックリン）、コビススタットを含む薬剤（スタリビルド、ゲンボイヤ、プレジコビックス）、オムビタスビル・パリタプレビル・リトナビル配合剤（ヴィキラックス配合錠）] や、併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

この薬は注射薬です。

使用量、使用回数、使用方法等は、あなたの症状などにあわせて、医師が決め、医療機関において注射されます。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・歯科や口腔外科でこの薬を使用する場合、手術や処置の後は医師がこの薬の作用がなくなつたと判断しますが、作用が残っていると感じる場合は、自動車の運転など危険を伴う作業は行わないでください。

- ・妊婦または妊娠している可能性がある人は医師に相談してください。
- ・授乳中の方は、授乳を避けてください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を使用したことを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意ください重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
依存性 いぞんせい	ある薬を摂取したいと強く思いコントロールが出来ない、手足のふるえ、発汗、幻覚、不眠
無呼吸 むこきゅう	呼吸が止まる
呼吸抑制 こきゅうよくせい	呼吸回数が減る、呼吸が浅くなる
舌根沈下 ぜっこんちんか	舌がのどの奥に落ちこんだ状態、呼吸ができない
アナフィラキシーショック	全身のかゆみ、じんま疹、喉のかゆみ、ふらつき、動悸、冷汗が出る、めまい、顔面蒼白（そうはく）、手足が冷たくなる
心停止 しんていし	気を失う
心室頻拍 しんしつひんぱく	めまい、動悸、胸の不快感、気を失う
心室性頻脈 しんしつせいひんみゃく	動悸、胸の不快感、めまい、気を失う
悪性症候群 あくせいしょうこうぐん	高熱、汗をかく、ぼーっとする、手足のふるえ、体のこわばり、話しづらい、よだれが出る、飲み込みにくい、脈が速くなる、呼吸数が増える、血圧が上昇する

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	発汗、ふらつき、冷汗が出る、高熱、汗をかく、体のこわばり
頭部	ある薬を摂取したいと強く思いコントロールが出来ない、幻覚、不眠、めまい、気を失う、ぼーっとする
顔面	顔面蒼白

部位	自覚症状
口や喉	舌がのどの奥に落ちこんだ状態、喉のかゆみ、話しづらい、よだれが出る、飲み込みにくい
胸部	呼吸が止まる、呼吸回数が減る、呼吸が浅くなる、呼吸ができない、動悸、胸の不快感、呼吸数が増える
手・足	手足のふるえ、手足が冷たくなる、脈が速くなる
皮膚	全身のかゆみ、じんま疹
その他	血圧が上昇する

【この薬の形は？】

性状	無色澄明の注射液
形状	

【この薬に含まれているのは？】

有効成分	ミダゾラム
添加剤	等張化剤、pH 調節剤

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。
 発 売 元：日医工株式会社 (<https://www.nichiiko.co.jp>)
 くすりの相談窓口の電話番号 TEL (フリーダイヤル)：(0120) 039-215
 受付時間：9時～17時 (土、日、祝祭日その他当社の休業日を除く)
 製造販売元：日医工岐阜工場株式会社